

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 ・定時株主総会 3月31日
・期末配当 3月31日

公告方法 電子公告により行います。

(当社のホームページに掲載
<https://www.utoc.co.jp/>)

事故、その他やむを得ない事由によりホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がない株主様は、当社が開設した特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。「配当金計算書」は、配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や、確定申告の資料としてご利用いただけます。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。



株式会社 宇徳 **130**

Since 1890

〒231-0007
神奈川県横浜市中区弁天通六丁目85番地
TEL: 045-201-6931
証券コード 9358



第153期 株主通信
2019.4.1 ~ 2020.3.31

UTOC PRESS

TOPICS

宇徳 創業130年の歩み
宇徳グループのブランドメッセージを制定



株式会社 宇徳

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
また、このたびの新型コロナウイルスの感染拡大により罹患された方々および関係者の皆様、影響を受けている皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。
ここに当社第153期における取組みおよび成果についてご報告申し上げます。

2020年6月

代表取締役社長 田邊 昌宏



企業理念

1. 顧客のニーズと時代の要請に沿った高品質なサービスの提供を通じ社会に貢献し、企業価値の向上を目指します。
2. 社会規範と企業倫理に則った透明性の高い経営を行い、チャレンジ精神豊かな人間性を尊ぶ企業を目指します。
3. 全ての事業領域での安全確保の徹底と環境保全に努めます。

Q 当期の営業概況はいかがでしたか

A 当期においては、米中通商問題の激化を発端とする中国経済の減速傾向が今後の世界経済の先行きを不透明なものにしていたなか、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、経済の停滞感が急速に強まりました。わが国経済においても、緩やかな成長を続けてきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への大きな影響が出始め、生産・投資活動の減速が顕著になっています。

また、当社グループを取り巻く事業環境としては、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の変化が今後の損益変動要因となるものの、当期の業績

に与える影響は限定的なものにとどまりました。京浜港（東京港・横浜港）全体の外貿コンテナ取扱量およびわが国の完成車輸出総台数は減少し、自然災害によりサプライチェーンに大きな影響を受けた建設機械の輸出も前期を下回りました。

このような環境の下、当社グループの総力をあげて営業活動を展開した結果、営業収入は542億71百万円（前年同期比8.0%減）、営業利益は28億36百万円（同16.3%減）、経常利益は31億円（同16.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は24億23百万円（同1.8%減）となりました。

Q 来期の見通しはいかがですか

A 新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループの事業領域に及ぼす影響を現時点で見通すことが困難であるため、2021年3月期の連結業績予想は未定といたします。

業績予想につきましては、今後の動向を見極めながら、算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

Q 株主の皆様へメッセージをお願いいたします

A このたびの新型コロナウイルスの感染拡大により当社グループにも少なからず影響が出ておりますが、物流やインフラを担う社会的責任の観点からオペレーションを継続すべく、感染防止対策を講じながら業務を遂行しております。創業130年を迎えた本年度も、港湾・

プラント・物流の幅広いフィールドで「モノを動かす」サービスを提供し、社会に貢献してまいり所存でございます。

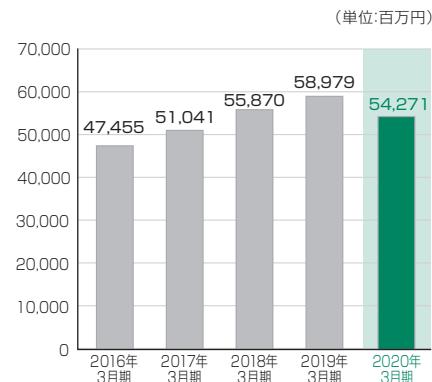
株主の皆様におかれましては、何卒、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移（連結）

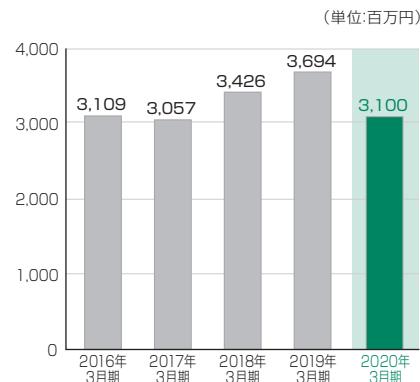
第153期ハイライト

営業収入	542億71百万円	前年同期比	△	8.0%
経常利益	31億円	前年同期比	△	16.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	24億23百万円	前年同期比	△	1.8%
1株当たり当期純利益	56円3銭	前年同期比	△	1.8%

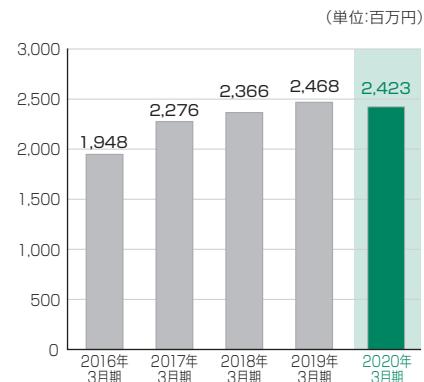
営業収入



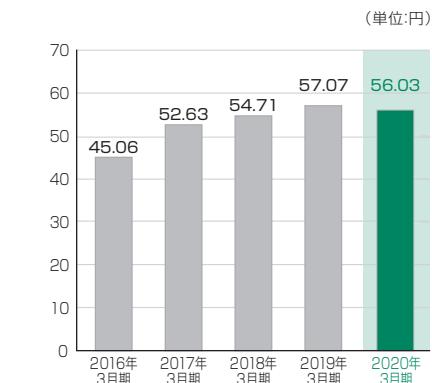
経常利益



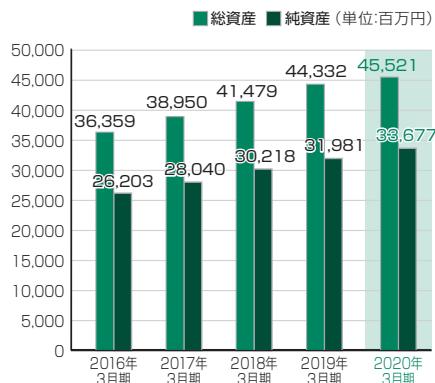
親会社株主に帰属する当期純利益



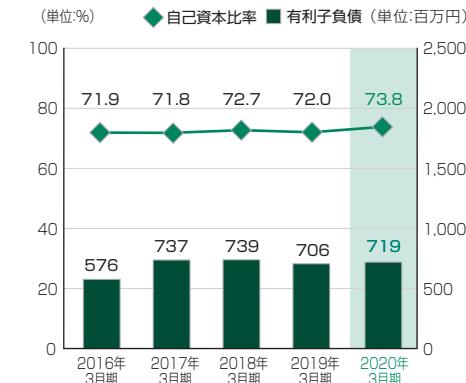
1株当たり当期純利益



総資産／純資産



自己資本比率／有利子負債



財務諸表（連結）

2019 Apr.-
2020 Mar.

UTOOC PRESS

連結貸借対照表（要旨）

科目	期別	
	前期 2019年3月31日現在	当期 2020年3月31日現在
●資産の部		
流動資産	26,585	27,642
現金及び預金	4,212	4,707
受取手形及び営業未収入金	11,885	10,869
その他	10,599	12,187
貸倒引当金	△ 112	△ 120
固定資産	17,747	17,878
(有形固定資産)	(10,625)	(11,654)
建物及び構築物	3,905	3,877
機械装置及び運搬具	2,547	2,959
土地	2,606	3,074
その他	1,565	1,743
(無形固定資産)	(2,343)	(2,163)
(投資その他の資産)	(4,778)	(4,060)
投資有価証券	2,211	1,733
その他	3,007	2,756
貸倒引当金	△ 440	△ 429
資産合計	44,332	45,521

(単位:百万円)

科目	期別	
	前期 2019年3月31日現在	当期 2020年3月31日現在
●負債の部		
流動負債	8,949	7,995
支払手形及び営業未払金	5,008	4,403
短期借入金	659	697
1年内返済予定の長期借入金	27	21
その他	3,254	2,873
固定負債	3,402	3,848
退職給付に係る負債	2,767	2,839
その他	635	1,008
負債合計	12,351	11,843
●純資産の部		
株主資本	30,693	32,597
資本金	2,155	2,155
資本剰余金	330	330
利益剰余金	28,237	30,142
自己株式	△ 30	△ 30
その他の包括利益累計額	1,222	1,010
その他有価証券評価差額金	792	562
為替換算調整勘定	488	494
退職給付に係る調整累計額	△ 58	△ 46
非支配株主持分	65	69
純資産合計	31,981	33,677
負債及び純資産合計	44,332	45,521

セグメント別概況(連結)

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	
	前期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	当期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業収入	58,979	54,271
営業支出	46,981	43,066
営業総利益	11,997	11,205
業務費及び一般管理費	8,606	8,368
営業利益	3,391	2,836
営業外収益	342	291
営業外費用	39	27
経常利益	3,694	3,100
特別利益	97	711
特別損失	72	256
税金等調整前当期純利益	3,719	3,555
法人税、住民税及び事業税	1,141	1,135
法人税等調整額	110	△ 3
当期純利益	2,468	2,423
親会社株主に帰属する当期純利益	2,468	2,423

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

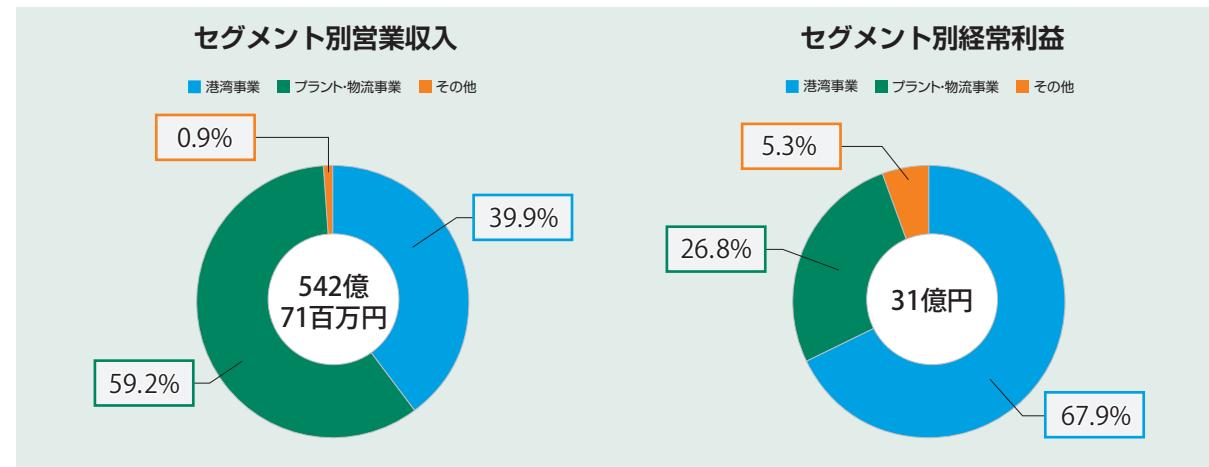
(単位:百万円)

科目	期別	
	前期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	当期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,152	4,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,651	△ 3,975
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 636	△ 678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 61	2
現金及び現金同等物の増減額	804	△ 464
現金及び現金同等物の期首残高	3,077	3,882
現金及び現金同等物の期末残高	3,882	3,417

連結株主資本等変動計算書(要旨) (2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,155	330	28,237	△ 30	30,693	792	488	△ 58	1,222	65	31,981
当期変動額			△ 518		△ 518						△ 518
親会社株主に帰属する当期純利益			2,423		2,423						2,423
持分法の適用範囲の変動			0		0						0
自己株式の取得				△ 0	△ 0						△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 230	5	12	△ 212	4	△ 208
当期変動額合計	-	-	1,904	△ 0	1,904	△ 230	5	12	△ 212	4	1,696
当期末残高	2,155	330	30,142	△ 30	32,597	562	494	△ 46	1,010	69	33,677



港湾事業



営業収入
216億73百万円
経常利益
21億5百万円

一部の港湾倉庫で作業契約が終了した他、当社の取扱コンテナ量、完成車および建設機械のいずれもが減少に転じたことから、事業全体では前年同期比で減収となりましたが、各種作業における効率化を図り、また料金の改定による収益向上努力の結果、利益は微減にとどまりました。

プラント・物流事業



営業収入
321億26百万円
経常利益
8億31百万円

プラントは海外におけるプラント組立工事完工で実績を積み上げましたが、国内再生可能エネルギー発電建設工事で、納期確保のために対処した結果、採算を悪化させました。物流は料金の改定により収益を改善し、工場設備やプラント輸送においても実績を積み上げましたが、事業全体では前年同期比で減収減益となりました。

その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

宇徳創業130年の歩み

2020年3月、おかげさまで当社は創業130年を迎えました。
当社創業時から現在までのあゆみを振り返ります。

明治 (創業～1912年)

1890年 宇都宮徳蔵回漕店 創業



(2列目左から3番目が創業者 宇都宮 徳蔵翁)

1906年 横浜税関貨物取扱免許人の資格を取得

1907年 王子製紙苫小牧工場建設の機械沖取り荷役を実施



大正 (1912～1926年)

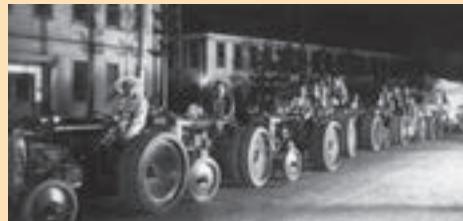
1915年 株式会社宇都宮徳蔵回漕店 創立

1915年頃 揖斐川火力発電所建設工事の機械運搬を実施



昭和 (1926～1989年)

1935年頃 トラクターを連結し重量物(74t)を輸送



1949年 宇徳運輸株式会社に改称

1951年 京浜港における第1号の「一般港湾運送事業(第一種)」の登録許可を取得

1962年 東京証券取引所市場第二部 上場

1967年 第一船商船三井「たこま丸」の荷役を実施
当社初のコンテナ取扱い



1968年 大阪商船三井船舶株式会社より「横浜コンテナターミナル業者」指定を受ける

1971年 宇徳ビル竣工

1980年 東京証券取引所市場第一部 上場

1983年 多軸式特殊台車「スーパーキャリア」を導入



1985年 東京港で初の輸出車両専用船の取扱い

平成 (1989～2019年)

1990年 創業100周年

2001年 ISO9001の認証を取得

2006年 株式会社商船三井の連結子会社となる

2007年 8月 株式会社宇徳に改称

12月 シンガポールフライヤー輸送据付工事を完工



2010年 特定保税承認者(AEO倉庫業者)を取得

2011年 3月 認定通関業者(AEO通関業者)を取得

4月 国際コンテナターミナル株式会社と合併

2015年 創業125周年・創立100周年



2016年10月 株式会社ジャパンエクスプレスより一部事業を譲受

2018年 8月 東京国際コンテナターミナルにてコンテナ取扱量2,000万TEU達成



令和 (2019年～)

2019年 大岡川横断人道橋架設工事を実施



2020年 創業130周年

周年ロゴマークを作成

創業以来、永く親しまれてきた「イチマルジュウ」を用いた周年ロゴマークを作成しました。これまでの歴史と伝統を受け継ぎながら、今後も社会に貢献し続ける想いが込められています。



周年記念サイトを開設

2020年2月末より、周年記念サイトを開設しました。ぜひご覧ください。



<https://www.utoc.co.jp/130th/>

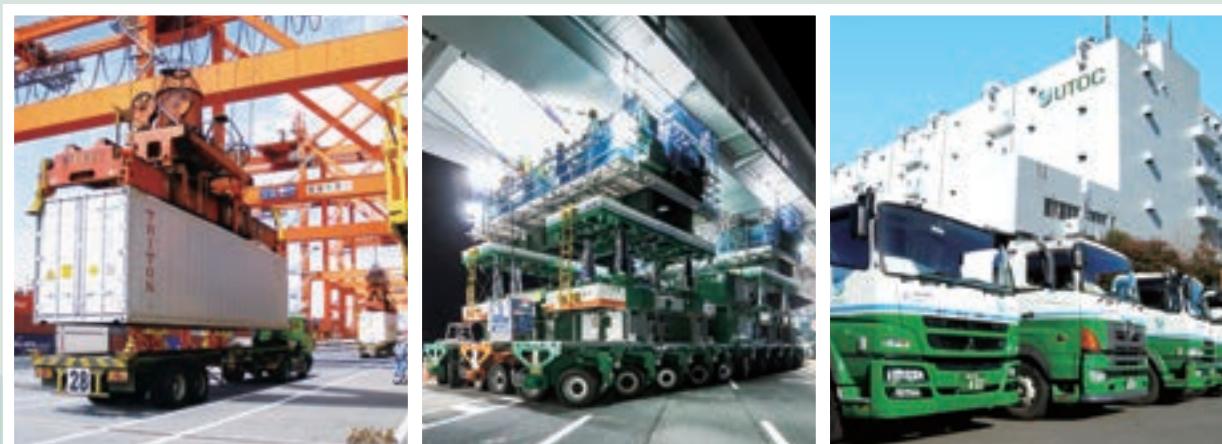


宇徳グループのブランドメッセージを制定

モノを動かし、ミライをつくる。



2020年3月、宇徳グループのブランドメッセージを制定いたしました。当社グループにおけるサービスには、あらゆる「モノ」を動かすことが共通しています。本メッセージは、近い未来・遠い未来どちらの「ミライ」にも目を向けて「モノを動かす」質を高め、当社グループの可能性を広げていく想いが込められています。今後も、グルーパー丸となりさらなる成長・発展を目指してまいります。



株式の状況 (2020年3月31日現在)

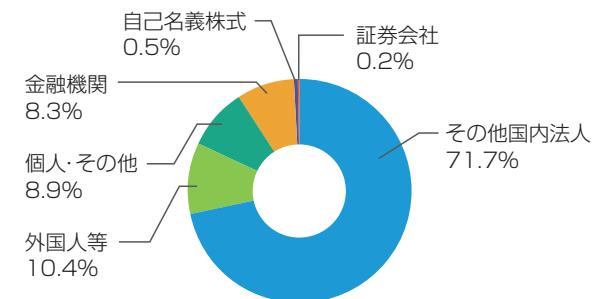
発行可能株式総数 96,000,000株
 発行済株式総数 43,448,099株
 議決権を有する株式数 43,236,000株
 株主数 2,571名

大株主の状況(上位10位)

	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株式会社商船三井	28,919	66.9
光通信株式会社	1,653	3.8
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,600	3.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	815	1.9
KBL EPB S.A. 107704	690	1.6
三井住友信託銀行株式会社	574	1.3
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OMO2 505002	535	1.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	448	1.0
三井住友海上火災保険株式会社	332	0.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	323	0.7

(注)出資比率は自己株式 200,858株を控除して計算しております。

所有者別の状況



会社の概況 (2020年6月26日現在)

商号 株式会社宇徳
 本社所在地 神奈川県横浜市中区弁天通六丁目 85 番地
 創業 1890年(明治23年)3月1日
 設立 1915年(大正4年)12月8日
 資本金 21億5,530万円
 従業員数 1,903名(連結) ※2020年3月末現在
 主要な事業内容 港湾運送事業、海上運送事業、一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、倉庫業、通関業、建設業、不動産業

役員
 代表取締役社長 田邊 昌宏
 代表取締役副社長 奥野 淳
 専務取締役 小川 宏
 常務取締役 廉岡 卓
 常務取締役 佐々木 敏幸
 取締役 小嶋 茂
 取締役 鍋田 康久
 取締役 片野 英明
 取締役 赤羽 正光
 取締役 上田 裕
 ※1 取締役 渡会 一郎
 ※1 取締役 中井 元
 取締役 三好 裕次郎
 常勤監査役 飯田 知己
 ※2 常勤監査役 津田 昌明
 ※2 監査役 沖 恒弘
 監査役 実 謙二

(注) ※1は、社外取締役であります。 ※2は、社外監査役であります。

宇徳グループ 18社
 宇徳トランスネット(株) 宇徳ロジスティクス(株)
 宇徳港運(株) 宇徳プラントサービス(株)
 九州宇徳(株) ターミナル・エンジニアリング(株)
 宇徳ターミナルサービス(株) (株)宇徳ビジネスサポート
 宇徳流通サービス(株) アジアカーゴサービス(株)
 ASIA UTOC PTE.LTD. UTOC AMERICA,INC.
 宇徳物流(天津)有限公司 UTOC ENGINEERING PTE.LTD.
 UTOC(THAILAND)CO.,LTD.
 UTOC MULTIPACK MYANMAR CO., LTD.
 UTOC PLANT CONSTRUCTION SDN.BHD.
 UTOC ENGINEERING & MAINTENANCE SDN.BHD.